

<「再び子育て，そして親育て」期：『いまどきの親は』なんて言わない』編-2>

対象（時間）：中高年などの子育て支援者（110分程度）

たちどまってみて… ～こんな場面で、あなたなら？～

【ねらい】子育て中の親子への関わりについて意見交換し、適切な支援のあり方について考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙（必要に応じて、模造紙、付箋、フェルトペン（裏写りのしないもの）など）

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
：	○名札付け（来た順に）	○全員が名札をつける。（ニックネーム可）	※スケジュールを板書しておく。
（5分）	○ファシリテーター（学習支援者）自己紹介、主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。（肖像権）	・机は講義形式
（10分）	アイスブレイク（雰囲気づくり） 「拍手でグループ」 ①拍手した回数で人数で固まる。 ②あふれた人にインタビューする。 ③数回繰り返した後、5～6人ずつのグループを作る。 ④グループ内で自己紹介をする。	○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 ○和やかな雰囲気づくりと、スムーズなグループづくりに配慮する。 →歌に合わせて歩きながら！ →例）名前や食べ物の好き嫌いなど。 →その間にワークシートを配付する。	・机を撤去 ・グループ数に応じて、机を配置
（5分）	<エピソードを読みましよう>P2 ①各自で黙読する。 ②ファシリテーター（学習支援者）または参加者が読み上げる。	○場の情景が思い浮かぶまで読み込む。 ○エピソードはファシリテーター（学習支援者）が読み上げても、参加者に読んでもらってもよい。（参加者の様子を見て決める） ※読みながら「お母さんは何の材料を買いに来たのでしょう」「さとし君の好きなキャラクターは何でしょう」など受講者に質問しても良い。	
（30分）	<考えましよう、出し合いましよう>P2,3 ①日頃の行動をふりかえり、ワークシートへ記入する。 ②5つの行動に順位を付け、グループ内で発表しあう。 ③グループとしての順位をつける。 ④グループごとに発表する。	→日頃の自分の行動と照らし合わせて、5つの行動を <u>ランキング</u> してもらおう。 ※多数決によらず、全ての意見を出し合い、聞き合って、グループとして順位付けをしていくこと。	
（10分）	⑤親子の気持ちを記入し、グループ内で意見交流する。	○自分の体験と照らし合わせて（思い出して）親子のそれぞれの気持ちを考えてもらおう。	
（30分）	<もう一度考えましよう>P4 ①「今度こういう場面に出会ったら」を記入する。 ②「こんなこともあった」を記入する。 ③グループ内で意見交流する。 ④グループごとに発表する。	○日頃の自分の行動のふりかえりとグループの話し合いをとおして、どのような行動や対応ができるのかを考えてもらおう。	
（15分）	<学習を振り返りましよう> ○ワークシートへの記入 ○ファシリテーターの話		
（5分）	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰

<メモ>